

施策評価シート(令和2年度実績評価)

施策の基本情報

政策No	0106	政策名	雇用環境の充実	施策主管課	商工労政課	課長名	久保田 謙一			
政策の目指す姿	希望する仕事に就き、安心して働いています									
施策No	01	施策名	職業人材の育成	関係課名	大迫・石鳥谷・東和地域振興課					
施策の目指す姿	企業が必要とする技術や能力を身につけています									
現状と課題										
<p>【現状】</p> <ul style="list-style-type: none"> 有効求人倍率は高い水準で推移しており、市内事業所は人材確保に苦慮しています。 求職者の求める職種と求人にかい離が見られ、また、就職活動に際し市内にどのような事業所があるか知らない学生が多い状況です。 熟練の技術者・技能者が引退することにより、次世代への技術・技能継承が困難になっています。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 市内事業所への就職活動のきっかけとなるため、学生に市内にはどのような事業所があるか知ってもらう必要があります。 新卒者、転職・再就職希望者等幅広く人材を確保するための支援をする必要があります。 事業所が必要とする技術・技能を習得するための人材育成支援が必要です。 										
前年度の評価の振り返り										
前年度評価時の今後の方向性										
<ul style="list-style-type: none"> ジョブカフェ等の関係機関と連携した企業説明会や見学会など、特に地元志向の強い高校生等の若年者の市内企業の交流や接点の機会を増やすなど、就労意識の向上を図る事業を強化するほか、県内の大学・専門学校生の市内事業所への就職率向上に向け、インターンシップへの助成等を継続支援する。また、移住支援金制度を周知することにより活用を促進し、また市内企業に県のマッチングサイトへの登録を呼びかけるなど、雇用の場を創出する取組を進める。 										
反映状況										
<ul style="list-style-type: none"> 市内への就職率の向上を目指し、市内高校生を対象としたバーチャル見学会を開催したほか、その際に作成した動画を市及び県ホームページ等に掲載した。また、花巻市インターンシップ促進助成金の周知を行い、8件の交付実績となった。市内企業に県のマッチングサイトへの登録を呼びかけた結果、45社の登録となった。 市内への移住・定住・就労を促進する花巻市移住支援金の周知を行い、1件の交付実績となった。 										
1 施策の目指す姿の実現に向けた主な取組										
(1) 就労支援										
職業相談やカウンセリング等による若年者等の就労支援										
<ul style="list-style-type: none"> 「ジョブカフェはなまき」を設置し、専門カウンセラーによるカウンセリング、意識啓発、職業紹介までの一連のサービスを通じた若年者の就労を支援 事業所説明会やインターンシップによる企業と求職者のマッチング支援 「花巻市インターンシップ促進助成金」として、学生に対しインターンシップにかかる交通費の助成金を支給 新規卒卒者等の地元就職及び定着への取組支援 花巻雇用開発協会による新規卒卒者等に対する取組みを支援 高齢者の就労支援 花巻市シルバー人材センターへの補助金交付による事業支援 東京圏や県外からの移住者に対し市内事業所への就労を支援 県外から移住し、市内事業所に就業した方に対し、「花巻市UIターン者就業奨励金」または「花巻市移住支援金」を支給 										
(2) 技能職の人材育成支援										
技能職の育成と就労支援										
<ul style="list-style-type: none"> 花巻職業訓練協会及び南部杜氏協会への補助金交付による事業支援 										
2 成果指標										
成果指標名	成果指標設定の考え方	成果指標の測定方法	単位	区分	H29	H30	H31	R02	R03	R04
ジョブカフェはなまき登録者の就職決定率	就業するための技術や能力を身に付け、市の支援主体である「ジョブカフェはなまき」を利用して、どの程度就職することができたかを測る指標として適当と考える。	出典：商工労政課 【算出：年度の就職者数/新規登録者数】 分母・・・新規に登録した者。前年以前に登録した者は含まない。 分子・・・新規登録者のうち、年度内に就職した者	%	目標値	30.00	30.00	30.00	45.00	45.00	45.00
				実績値	35.30	37.00	57.60	53.40		
従業員を対象としたスキルアップセミナー等の受講者数	企業における従業員等の技術や能力の向上を示す指標	出典：商工労政課 一般社団法人ビジネスサポート花巻 ・企業競争力強化支援制度の内、人材育成のメニュー活用者数 ・ビジサポ花巻が実施する各種セミナーの受講者数	人	目標値	410.00	430.00	450.00	470.00	490.00	510.00
				実績値	272.00	469.00	567.00	406.00		
				目標値						
				実績値						

3 成果指標の達成状況

達成度	達成状況に関する背景・要因
C	<p>成果指標「ジョブカフェはなまき登録者の就職決定率」…【達成度a】 キャリアカウンセラーを中心とした事業展開により、求職する登録者に対して面接指導や応募書類の作成などの就業支援を実施し、登録者が就業に関するノウハウや知識を身につけて就職活動に臨んだ結果、目標値を上回った。</p> <p>成果指標「従業員を対象としたスキルアップセミナー等の受講者数」…【達成度c】 企業競争力強化支援事業補助金について、人材育成メニューの活用企業数が交付件数の半数以上を占めるなど、企業における人材育成意識は高い。一方、ビジネスサポート花巻の各種セミナーについて、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から開催を中止した結果、目標を下回った。</p>

4 施策を構成する事務事業の検証

市民のニーズや市の関与の必要性が低下した事業、 投入コストの割に成果が低い事業、 施策への貢献度の低い事業はないか
・なし
<p>施策の目標を達成するため、さらに成果の向上を図る事業はないか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・（就労支援事業）令和元年度に創設した「花巻市移住支援金」の利用促進のため、移住者に対する効果的な周知に取り組むとともに、受入れ側となる企業の制度周知にも取り組むことで、就労機会の拡大を図る。 ・（技能人材育成事業）南部杜氏の酒造技術確保と後継者育成のため、優れた南部杜氏の技術を継続的にPRし、後継者を発掘する。 ・（職業人材育成事業）コロナ禍により企業説明会や見学会を開催する機会が減少するなか、市内企業の魅力の理解と市内企業への就職を促すため、ジョブカフェや市内企業と連携し、感染防止策を講じながら事業内容を構築する。
<p>新たに取り組むべき事業はないか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・（就労支援事業）国の移住支援事業の対象要件緩和に伴い、花巻市移住支援金について要綱改正を行い、さらなる制度利用促進のため、移住者及び市内企業向けに説明会等の機会をとらえて周知を行う。 ・（就労支援事業）「花巻市UIJターン者就業奨励金」について、国や県の類似する制度との併給が可能となるよう見直しを図り、その優位性を活かして本市への移住の促進、雇用の拡大・定着を図る。

5 施策の総合的な評価

<p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大学生や専門学校生の人材確保や市内企業への就職率向上を図るために、職業体験の機会を創出する必要がある。 ・地元志向の強い高校生等の若年者の人材確保のために、市内企業の情報提供と就労意識の向上を図る必要がある。 ・人手不足の状況を解消するために、県外や首都圏からの人材を確保する必要がある。 ・県外や首都圏からの移住支援に関する制度を使いやすくする必要がある。
<p>今後の方向性</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大学生や専門学校生に対しては、市内企業のインターンシップに参加する交通費や宿泊費の助成支援である「花巻市インターンシップ促進助成金」制度の周知と活用促進を図る。 ・高校生に対しては、関係機関と連携した企業説明会やオンライン開催による「バーチャルインターンシップ見学会」を通じて、市内企業の情報提供や市内企業との交流機会の確保を図る。 ・県外からの人材確保のために「花巻市UIJターン者就業奨励金」制度の周知と活用促進を図る。また、首都圏からの人材確保のために「花巻市移住支援金」制度の周知と活用促進を図るとともに、就職先である市内企業に対しては、活用要件である岩手県公式マッチングサイトへの登録を働きかける。 ・「花巻市UIJターン者就業奨励金」と「花巻市移住支援金」の併給を可能とする制度改正を行うとともに、「花巻市移住支援金」を活用できる者の要件のひとつである「関係人口（市町村や地域の人々との関わりを有する者）」の対象者を拡充する。

施策を構成する事務事業一覧

No	事務事業名 事業内容(活動実績)	担当課	施策への貢献度		成果
			対象	意図	
			直結度		
010	就労支援事業費 ジョブカフェはなまきを設置・運営し、若者の就労を支援 (年間利用者数 R1:636人 R2:693人)	商工労政	間接・少数	直結	C
			B		
011	就労支援事業費 公益社団法人シルバー人材センターへの補助金交付を通じ、高齢者の就業機会の創出を支援 (会員数 R1:757人 R2:729人、受託事業件数 R1:5,633件 R2:6,308人)	商工労政	間接・少数	間接・補完	C
			C		
012	就労支援事業費 UIJターン者への就業奨励金の交付を通じ、UIJターンを促進 (UIJターン者就業奨励金を活用して市内に就職したUIJターン者数 R1:8名 R2:4名)	商工労政	間接・少数	直結	C
			B		
020	技能人材育成事業費 酒造技術確保と後継者育成、技術職の人材育成のため、南部杜氏協会及び職業訓練協会が行う事業へ補助 (酒造大学修了生R1:26人 R2:21人、職業訓練協会長期訓練科目数R1:5 R2:5、受講生R1:17人 R2:15人)	商工労政	間接・少数	間接・補完	C
			C		
030	職業人材育成事業費 若者の地元定着と地域労働力の確保に向け、関係機関との連携体制の構築、高校生を対象としたバーチャル見学会の開催 (市内事業所説明会参加者数 R1:318人 R2:121人)	商工労政	一致	直結	C
			A		
040	失業者支援事業費 新型コロナウイルス感染症の影響による事業主都合により失業した方に対し、見舞金を支給 (R2実績:78人)	商工労政	間接・少数	直結	-
			B		